

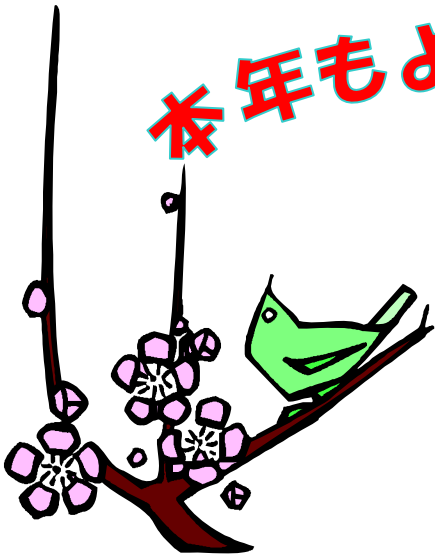
# キラキラ

…『キラキラ』の由来…  
NPO・ボランティアなどの活動が活発になり、多くの市民の顔がキラキラ輝くように願いを込めました。

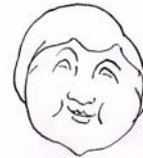
なくそう迷惑行為！モラル・マナーアップ北九州

NO:69 平成20年1月15日

## 今年もよろしくお願いたします 2008



一人でも多くの人に市民活動の面白さを知ってもらえるよう尽力します。  
(所長) 石井良一



玉、磨かざれば光りなし。原石のままよりは、磨けば光るを信じたい。  
(相談員) 木村多磨子



毎日、自然と人に“ありがとう”を言い続けたいです。  
(相談員) 中野裕子



慈しみこそ心のゆとり。市民一人一人が慈しみ合う世の中になりますように。  
(相談員) 内田満



自分のイイ加減をこころえ、肩の力を抜いた生き方を身につけたいものです。  
(相談員) 田中美穂



いろいろな出来事を笑顔で受け取れたらと思っています。小さくファイト！  
(相談員) 須保絹江



小さな事からコツコツとエコバッグ、マイはしゴミ拾いを、なるべく、やります。(^^\*)  
LOVE&PEACE  
(相談員) 元松加代子



感謝の気持ちを忘れずに、一日一日を精一杯楽しく過ごします♪  
(相談員) 高田順子



お金がかからない風流な趣味をみつけて地味に堅実に暮らしたいです。  
(スタッフ) 坪根真澄



今年は多くの人々ともっともっと会話を重ねる努力をします。  
(相談員) 高木健児



“Time is money”  
時間を大切にして過ごしたいと思います。  
(スタッフ) 山田美代子



人とひととのご縁を大切に、笑顔で過ごしていきたいです。  
(スタッフ) 佐藤千春



今年こそオン・オフどちらも充実させたいと思います！  
(スタッフ) 石川美奈子



何事も気力体力が勝負と心得て健康第一に！  
(スタッフ) 和田玲子

# 第74回・サポートセンターの日/2007・12/18

「障害という個性を表現に変えて」と題して2団体に活動発表をしていただきました。

## 地球のみんなの アートフェスタ in 北九州

代表 武田 康男さん



### ～アートがつむぐいのちのかがやき みんなが可能性をもっている～

障害のある方の芸術・文化活動を応援したいという思いで数名の発起人から始まった「地球のみんなのアートフェスタ in 北九州」。その活動の一つである「いきいきアート塾」を“選び”という視点から紹介します。私たちはこれからどんな人生を選んでいくのでしょうか？今までの人生は自分で選んだというよりは、たくさんの中から時には選び、時には選ばされてきたものだと思います。与えられたものが障害や病気だったとしたら、挫折しないで自分の“選び”をするにはどうしたらいいのでしょうか？

瞬きの詩人水野源三さんは、腸チフスにかかり手足も動かず、言葉の自由も奪われた自分を恨み挫折を経験しました。重い障害は自分で望んだ“選び”ではありません。しかし彼はありのままの自分で精一杯に生きることを選択し、瞬きによる特異な詩作方法で魂の叫びをうたっています。

お地蔵様を創作する信行真哉さんは、脳性まひで軽度の知的障害があります。彼もまた自ら望んだ“選び”ではない障害を受け入れ、仏様を描くことで自分を表現し、作品に触れた人が笑顔になるよう願って毎日のようにお地蔵様を描き続けています。私達は「いきいきアート塾」を通して、誰もが命を楽しんでいることを紹介したいのです。

現在「いきいきアート塾」では、様々な障害をもつ塾生達が「書」を通していろいろな表現を実践し、アートの基礎を学んでいます。スタート時は全国の施設から作品を公募し、2～3年に1回、作品展を開催していましたが、作者と直接ふれあいたいという思いから、一緒に制作することを始めました。総合療育センターなど諸施設の協力で、一期全5回程度の日程で開講しています。切り絵など様々なワークショップを経て、現在は墨絵に落ち着いています。

塾生達にとって「アート＝自己表現」です。年に1度の作品展を楽しみに、いきいきと作品に取り組んでいます。塾生達と過ごす時間はとても楽しく、私達もまた彼らから多くを学んでいます。“教える”のではなく、彼らに寄り添い、少しでもお手伝いができればという思いで活動しています。

## 手話ダンス YOU&I 北九州

代表 三浦 真紀子さん



### ～病気も元気も同じ『気』なら、 それを勇気に変えて～

「手話ダンスYOU&I 北九州」を立ち上げて、今年で6年目になります。初めは、手話で会話ができればという思いで始めましたが、通訳を目指すわけではなかったため、難しい手話ではなく、歌に乗せた楽しい手話が出来たいと思うようになり、手話ダンスを始めました。手話ダンスとは歌詞を手話で表現し、リズムの楽しさと合わせて踊りにしたものです。東京では30年前から、福岡では20年前からありましたが、北九州には無かったため、自分で立ち上げることにしました。

42歳で後縦靭帯骨化症を発症し、「いずれ車いすの生活になります。」と言われ、“時間が無い”という思いで、毎週福岡まで手話ダンスを習いに通いました。

10年後、さらにスキルス癌を患い、術後、“私はなぜ生きているのだろう。何かしなければ。”という思いを強く持ち、退院後、区役所、市民センター等に「手話ダンスをさせて欲しい」とお願いに行きました。しかし「耳が聞こえる者が見て何が楽しい」と相手にしてもらえませんでした。その後、1ヶ所受け入れていただけて、教室をスタートしました。現在16ヶ所教室があります。

後継者育成の必要性を痛感し、また手話ダンスをもっと広めたいという思いから、平成17年に事務局を設け、年会費3,000円で運営を始めました。現在では北九州市の他、下関市や宗像市等にも活動の場を広げ、月2～3回各教室で活動する他、お祭り、病院、デイ・ケアセンター、幼稚園、小学校等からも依頼があり、平成19年4月から数えると、100を超えるイベントにボランティアで参加しました。

なくした能力を嘆くのではなく、今あるもの使える力を使って、誰かが誰かの為に力を貸して支え合う、そして、手話ダンスを通じて、「うれしいな、生きていて良かったな」と感じてもらえたらいいなと思っています。私自身、現在も病気との闘いは続いています、「病気も元気も同じ『気』なら、それを勇気に変えて前に1歩」をモットーに160名の仲間と共に、手話ダンスをこれからもますます広めていきたいと思っています。

興味がありましたら、教室を見学されて下さい。お待ちしております。



## 情報のひろば

イベント・ボランティア

### 第2回まちづくり大発表

住みよいまちづくりを願って活動している方ならどなたでも（個人・団体・NPO・企業等）OKの交流会。  
 ○日時：2月16日（土）18：00～  
 ○会場：富士見ホール 富士の間  
 モノレール城野駅より徒歩2分  
 ○会費：2,000円（当日受付・飲食代込み）  
 ○申込：小倉南区役所まちづくり推進課企画係  
 TEL：093-951-4111（内267）  
 担当：一瀬・倉光  
 FAX：093-951-5507 ※1月31日締切  
 ○主催：マイタウン・みなみ・リーダーズ塾  
 ※当日、活動紹介コーナーを設けますので、PRしたい事項（チラシ、パンフレット、物品等）がございましたらお持込下さい。

### さあ、協働を始めよう！inのおがた

「協働」についての入門セミナーです。  
 「協働」に関心のある方ならどなたでも参加できます！  
 ○日時：2月2日（土）13：00～17：00  
 ○会場：直方市役所8階大会議室  
 ○講師：内田満氏（NPO法人スポーツウエイヴ理事長）  
 北九州市市民活動サポートセンター専門相談員  
 ○申込締切：1月31日（木）  
 ○定員：50名（参加費無料）  
 ○主催：福岡県NPO・ボランティアセンター  
 ○共催：直方市・宮若市  
 TEL：092-631-4411  
 FAX：092-631-4413  
 e-mail：nvc@pref.fukuoka.lg.jp  
<http://www.nvc.pref.fukuoka.lg.jp/volunteer-center/noogata.pdf>

### 助成金情報

#### 北九州市地域福祉振興基金（ひまわり基金）

北九州市に所在し、北九州市民を対象として福祉活動を行う目的で設立された団体。  
 ★応募期間：1月21日（月）～2月15日（金）  
 当日必着 ※郵送・持参いずれでも可  
 ★北九州市地域福祉振興協会事務局  
 〒803-8501  
 北九州市小倉北区内1-1（市庁舎9階）  
 北九州市保健福祉局計画課 担当：柴田・野田  
 TEL：093-582-2488・2495  
 FAX：093-582-2095  
[http://www.city.kitakyushu.jp/pcp\\_portal/PortalServlet?DISPLAY\\_ID=DIRECT&NEXT\\_DISPLAY\\_ID=U000004&CONTENTS\\_ID=11844](http://www.city.kitakyushu.jp/pcp_portal/PortalServlet?DISPLAY_ID=DIRECT&NEXT_DISPLAY_ID=U000004&CONTENTS_ID=11844)

#### 市民活動のための環境アセスメント講座

講義と現地見学、ワークショップを通して環境アセスメントの課題やNGOの関わり方について学びます。  
 ●2月15日（金）18：30～20：30  
 講義①「あらためてアセスって何だろう」  
 ●2月16日（土）  
 講義②10：30～12：30  
 「これからのアセスに求められるもの」  
 講義③13：30～15：30  
 「アセスの実務と市民活動に期待すること」  
 交流会18：00～ 別途3,000円（自由参加）  
 ●2月17日（日）  
 現地見学 9：00～12：00（8：45集合）  
 「アセスの現場を訪れる」 門司、曾根干潟等  
 ワークショップ 13：30～15：30  
 「アセス図書をよんでみよう」  
 ○会場：門司港レトロ観光物産館多目的ホール  
 ○定員：30名（参加費2,000円）  
 ○申込：門司の環境を考える会  
 FAX：093-571-7567  
 e-mail：moji-asesu@shore.ocn.ne.jp  
 ○主催：独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金  
<http://www.erca.go.jp/jfge/index.html>

#### 北九州ミズ21委員会 報告会開催

テーマ『お客さんが集まるまちづくり』

今期10期（20年）をむかえた市長の私的諮問機関、北九州ミズ21委員会の女性18人が提言をします。

○日時：2月1日（金）13：30～16：00  
 ○会場：北九州芸術劇場 中劇場  
 ○参加費：無料  
 ○内容：基調講演「元気出せ！北九州」  
 講師 智子リップ氏  
 ミズ21委員会活動報告会  
 ○申込：北九州市役所企画政策室企画政策課  
 担当：山口 ※託児あり（要申込・有料）  
 TEL：093-582-2302



#### ★第6回マイクロソフトNPO支援プログラム

IT を利活用して「社会的課題の解決を目指す」活動や「人々の可能性を最大限に引き出す」活動に助成。

★助成金額：1件の上限300万円で総額2000万円  
 ★締切：2月12日（火）24：00  
 ★対象団体：日本国内で活動する、2年以上の活動実績を有する非営利団体で、応募プロジェクトを実施可能なITスキルを持ったスタッフを有すること。  
 ★マイクロソフトNPO支援プログラム事務局  
 ※お問い合わせ、応募用紙の提出は電子メールのみ  
 e-mail：msnpo6@jcie.or.jp  
<http://www.microsoft.com/japan/npo>

# NPO法人の申請・認証状況

## 北九州市のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成19年12月31日現在

	受理数	認証数	不認証数
【北九州】	233	224	—

### 2007年12月に認証された特定非営利活動法人

- 特定非営利活動法人My夢（マイム）  
（平成19年12月11日認証）
- 特定非営利活動法人まほら  
（平成19年12月26日認証）
- 特定非営利活動法人交通被災者を守る会  
（平成19年12月26日認証）

## 全国のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成19年11月30日現在

	受理数	認証数	不認証数
都道府県	31,751	30,497	325
【福岡県】	1,128	1,074	1
内閣府	2,870	2,627	115
全国計	34,621	33,124	440



## “愛犬介護”七カ条

# …つぶやきサロン…

年賀状に混じって三回忌法要の葉書を受け取った。動物霊園からの愛犬マーチ君の法要通知である。20年前、娘の高校合格を祝して妻の友人から血統書付きのセトルランドシープドッグを分けて貰った。3月だったからマーチと名付けた。以来18年間、家族の一員として育てた。成育の過程は人間の子ともあまり変わらない。ただ言葉をしゃべれないだけで、“躰”をすれば可愛いものである。お座敷犬として外出散歩の時だけ首輪をつけた。

娘が家を離れて以来、朝晩の散歩など私の役割になった。アニマルセラピーという英語をこの頃知った。本当に彼から癒された。

時が経ち、最初あれだけ好きだった散歩を嫌がるようになり、屋内を自由に行動していたのに、玄関の沓脱ぎ場に落ちて、目が良く見えないのだなーと気づかされた。

1キロの散歩コースが、家の周りだけになり老齢を意識するようになったのが16歳のころだった。それから本格的に“介護態勢”になった。死ぬ1年前でしょうか？

良かれと思う通りに取り組んだ。自分の信条として「快眠、快食、快便（第1条）」を基本にした。家族皆の共通認識のため7カ条の「マーチ介護について」という文書を

作った。それに従うと2条「鳴き声を判断して、眠気か、食い気か、排便かを予測して対処する」、3条「時間などを記録する（食事、牛乳、大小便など）と鳴き声・要求が判断しやすい」、4条「朝は8時頃までに牛乳、ドッグフード（小皿一杯）一日に2～3回に分けて。体が不自由なので、口元まで飲み易く食べ易いようにして飲み食うのを待つ」、5条「飲み水は200～250回の舌数まで与える」、6条「ドッグフードのままでは食べないことがある。その時は、牛乳または味噌汁をかけてやると喜んで食べる。『食べないと生きられないよ。』と強制して口元までやっていく」、7条「排泄も生き物にとっては大切な営みです。小便是抱えて行ってさせる。大便是首輪をつけて、玄関前の道路を10mも歩かせればします。後始末は、新聞広告を切って準備してあります。夜間2時と5時くらいに鳴き声で起こされます。排泄です。寝付かない時は、水か空腹です。

このようにして1月のある朝、マーチ君はストーブのそばで息を引き取りました。あと1ヶ月で満18歳でした。合掌！

北九州オリエンテーリング協会「OL北九州」編集長  
吉田 稔道

## 北九州市市民活動サポートセンター

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4

北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”1F

TEL 093-562-5309 FAX 093-562-5310

URL <http://www2.kid.ne.jp/v-net/> E-mail: [support3@axel.ocn.ne.jp](mailto:support3@axel.ocn.ne.jp)

市民活動サポートセンターでは、NPO・ボランティア活動に関する相談や情報の提供を行っています。また、団体間のネットワークづくりの促進のため、定期的な交流会を開催しています。

◆サポートセンターの日…毎月テーマを変えて、交流会をしています。

◆専門相談員が相談に対応…月～土曜日 17:00～21:00

日曜・祝日 13:00～17:00

◆ミーティングコーナー…パーティションで仕切った無料の会議室。

※要予約

◆掲示板スペース…団体や活動に関するチラシ等を掲示しています。

—利用時間— 月曜日～土曜日《10:00～21:00》

日曜日・祝日 《10:00～17:00》

【休館日】1月31日（木）・2月28日（木）

## 編集後記

いよいよ2008年の幕が開けました。皆さんの今年の目標はもう決まりましたか？

昨年、ある方から「心が亡くなると書いて“忙しい”と読むのだ。」と教えて頂きました。

そこで、今年の私は心を豊かにするために忙しさに負けず、のんびりゆったり、過ごしていきたいと思います。（「今年も？」と聞かないで下さい。）

2008年、皆さんにとって、良いお年でありますように…☆今年もよろしくお祈りします。



By.ち～☆